

おおぞら

越谷市立東越谷小学校・東中学校分教場

令和7年4月16日(水) No1(通算193号)

学級の目標

「ひとり立ちする子」

- ★よく考えて行動しよう
- ★自分を大切にしよう
- ★認め合い、励まし合おう

新年度スタート

おおぞら学級は、越谷市立東越谷小学校と越谷市立東中学校の分教場として、平成8年4月に越谷市立病院の7階小児病棟に設置され、今年30年目を迎えました。越谷市立病院に入院・通院している小学生、中学生を対象とする学級です。

昨年度は、小学部で退院を控えた児童3名が体験学習を行いました。学んだ3名の児童はそれぞれ4月から新たな生活をスタートさせました。新たな先生や友だちと、楽しく実りある学校生活を送ってくれることを願っています。

新年度が始まり、中学部の先生に高橋愛先生を迎え、新たな気持ちで子供たちを迎えます。令和7年度も教室に明るく元気な声が響くことを願っています。

今年度も子供たちが、退院後の自分を見据えて、しっかりと学べることを願いながら、1年間のスタートを切りたいと思っています。

よろしくお願いいたします。

(小学部：浅見・中学部：高橋)

【教室の様子】



【教室前の掲示物】

1 おおぞら学級の教育目標

越谷市立東越谷小学校 学校教育目標

- ・考える子
- ・助け合う子
- ・たくましい子



越谷市立東中学校 学校教育目標

～大志をいだき、未来を拓け～



- ・自ら学び続ける生徒
- ・心豊かで思いやりのある生徒
- ・心身ともにたくましい生徒

東越谷小学校と東中学校の学校教育目標を受けて、「おおぞら学級」の学習活動を通して、心の安定を図り、健康回復に向けて努力する意欲を育てるとともに、学習の空白を補いながら楽しい学級生活を送れるようにします。

『おおぞら学級』学級目標

ひとり立ちできる子

- ・「よく考えて行動しよう」
生活や学習面で工夫し、個性を伸ばしていきましょう
- ・「自分を大切にしよう」
日々の自己コントロールにより健康回復を目指しましょう
- ・「認め合い、励まし合おう」
お互いを認め合い、協力性・社会性を身につける

2 経営方針

「児童生徒一人一人に自分の身体の状態を理解させて、進んで健康回復と改善を図ろうとする意欲と実践態度を育てます。」

- ①児童生徒理解に努めて、信頼関係を深めます。病気等で入院生活をして、通常の学校生活から離れている状況から生じる一人一人の課題を理解し、適切な支援ができるように努力します。
- ②児童生徒の病気等について理解を深めて、心身の状況に応じた学習の展開を図ります。医師や看護師、臨床心理士からの支援や助言を得ながら「学ぶ意欲」を持てるように配慮します。
- ③小集団ながらも「おおぞら学級」が一つの学級として成り立っていくように、児童生徒が個々に活躍の場を見だし、協力し合えるようにします。一人一人が「居場所」を感じられる教室を目指します。
- ④心身症を伴う児童生徒に対しては、医師や臨床心理士の治療方針を受けて支援の手立てを考えると同時に、ipad等を利用しながら前籍校との連携を密に行い、学校への円滑な復帰につなげます。
- ⑤日々の指導の振り返りを大切にして、児童生徒の個々に合った指導援助の方法を追求します。本校(東越谷小学校・東中学校)とも連携を行い、多くの人たちとの出会い、支えを受けていることが自覚できるようにします。

